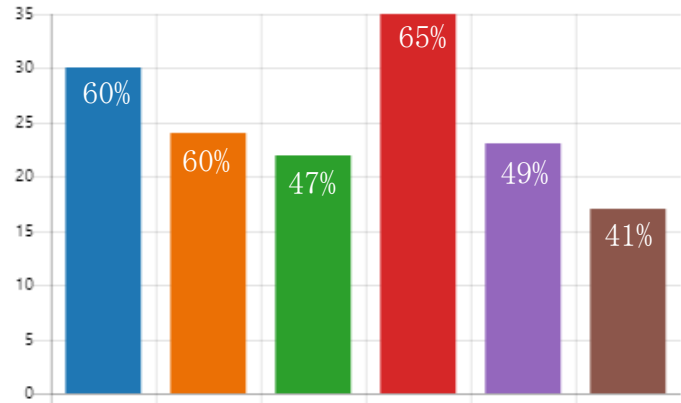
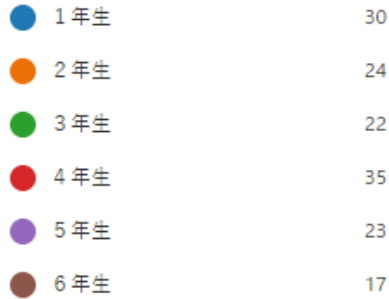


## R3.6.14 引き渡し訓練に関するアンケート結果

### 1. お子さんの学年を教えてください。

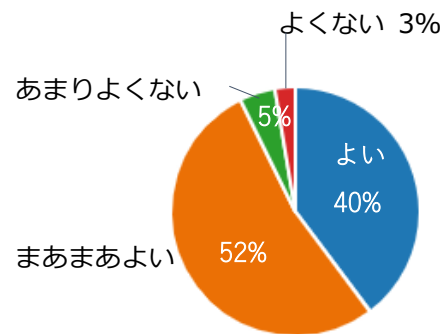
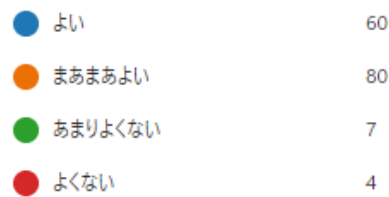
[詳細](#)



※上記の「%」は各学年の児童数に対する回答割合

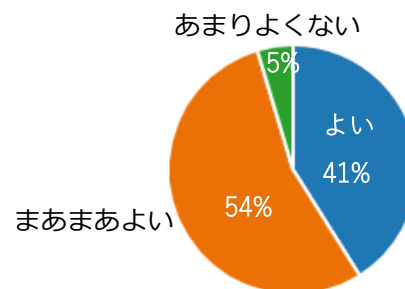
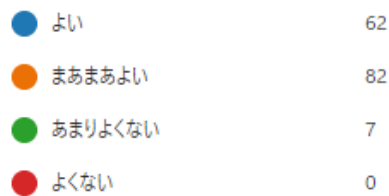
### 2. 開催時期はどうでしたか。

[詳細](#)



### 3. 実施内容はどうでしたか。

[詳細](#)



#### 4. ご意見・ご感想

##### ○開催時期について

- ・始業式に引き渡し訓練をしている学校があるようです。始業式は半日で学校も終わりですし、保護者も中途半端な時間じゃなくても出来るので検討してもいいのではないかなと思うのですがどうでしょうか？
- ・何かの行事と一緒にして頂けるとありがたいです。
- ・避難訓練なので、天候など意見をお伝えするのは違うと重々承知の上です。しかし、下の子が幼いと預け先もなく、またこの時期は雷雨、梅雨時期の為とても大変でした。
- ・同じ月に学校行事を2つ(授業参観)入れるのは、やめてほしい。2日も休みを取るのは負担です。
- ・この時期暑い日も多いので、屋外で待たせるのはどうかと思う

##### ○開催内容について

- ・コロナであってもなくても、いつ災害が起こるかは分からないので、必要な訓練だと思います。
- ・いざという時に慌てないため、とても大事だと思いました。
- ・スムーズでよかったと思います。
- ・もうちょっとスムーズに出来たと思います。
- ・今回は、校長先生の話が終わった後で保護者を呼び引き渡し訓練を行った方が実践的に良いのではと思いました。
- ・先生から子供達への説明はあったそうですが、何の為の引き渡し訓練なのか子供が全く理解しておりませんでした。東日本大震災の教訓が薄れていく中、私達大人が大震災後に生まれた子供達には改めて地震の怖さ、命の尊さを伝えなければいけないと実感致しました。
- ・初めての引渡し訓練でしたが、ちゃんと先生がチェックしていて安心できました。
- ・訓練なのでしょうがないと思うのですが、1人、1人先生と確認するまでに時間がかかりすぎると思いました。兄弟の子が居るので、その分時間がかかっているのはわかるのですが、名前の順なので最後まで待つてなくてはならず、子供達は退屈して遊び始めたりしました。先生が聞きに回るのでなく、先生は所定の場所に固定し、親と子が先生のところに出向くのが良いのでは無いかと考えます。1年生は特に時間がかかりすぎていました。1番下の学年ではなく、1番上の学年で待機させるのもいいのではないのでしょうか？ご検討よろしくお願いします。
- ・お知らせには14時15分〜と書いてあったのに実際には15分までのお迎えだったので、プリントにも15分までと書いていただけるとありがたかったです。
- ・手紙では15分からの引き渡しとあったが、メールの内容は15分までに迎えに来るようにという内容でメールが来た時間帯から引き渡しが行われるものだと思って早めに来てしまいました。メールの最後に予定通り15分からの引き渡しを始める文言をいれた方が分かりやすかったと思います。
- ・昨年度は実際に引き取りをしましたが、事前にメールで細かく時間や児童の後ろに並んで下さいなどの指示があり、本日の訓練よりもスピーディーだったかと思います。せっかくですので実際に近づけた内容でも良いように思いました。
- ・以前配布された手紙に14時15分引渡し開始と書いていたので仕事を14時までにしていたらメールには14時15分頃までに来るように書いてありギリギリになってしまいました。引渡し訓練は初めてだったので、事前に時間の事をもう少し詳しく教えて頂きたかったです。
- ・今回徒歩での引き渡しでしたが、車での来校は検討いただけないでしょうか？その場合の車の流れが分かると良いと思いました。ゲリラ豪雨などの災害の際や、職場から直接迎えに行く場合など、車で行く場面も考えられると思います。
- ・学童の子は、学童の先生が引き渡しできると良いなあと思いました。
- ・アンケートの回答が、約4から6割なのに良いと答えた割合が9割だからといって、それを良いと判断されるのはいかがなものか。校舎内の避難は慌てず歩いて避難が原則だと思うが、校舎から出たら、もう少しそいで避難すべきだと思う。高学年の避難がかなり余裕な感じで、待たされている学年が可哀想だった。
- ・全校でやる必要はない気がします。低学年過ぎれば要領は分かるので低学年だけでもいいのではな

いかと思います。

●校長から

- ・平成23年に発生した東日本大震災では、地震発生直後、児童を保護者に引き渡す対応について、下記の通り様々な課題が生じたことが報告されています。

①電話やメール等が不通となり、保護者との連絡が取れない状況の中、児童の安否を確認できない不安から、たくさんの保護者が、自家用車で学校に押しかけ、道路の大渋滞を引き起こした。保護者は動きが取れず結果的に引き渡しに大変な時間を要した。

②引き渡しのルールが作られていなかったため、なかなか保護者が迎えにこず、学校では教職員が付き添い、集団下校で児童を家に帰してしまっただけで、帰っても家に誰もいない家庭では、余震が続く中、児童が大変不安な思いで保護者の帰りを待っていた。

③引き渡しカードに記載のない人が児童の引き取りに来たために、引き渡しをしなかった。児童も知らない人のため、不審者との区別ができなかった。

「東日本大震災における学校等の被害と対応等に関するヒアリング調査」等から：日本安全教育学会

- ・こうしたことを教訓として、本校では、緊急時（地震、火災、風水害、不審者出没など）に保護者（引取者）に対して、確実に児童を引き渡すことができるよう引き渡し訓練をおこなっています。

- ・6月14日から6月16日の3日間で、各学年の保護者の皆さんから151件の回答がありました。ありがとうございました。
  - ・開催時期、実施内容については、9割を超える良い評価（よい+まあまあよい）をいただけたと考えております。
  - ・アンケートの回答数については、こちらでも気にしているところです。ただし、集計上、学年ごとの回答率は掲載しているものの、兄弟姉妹で1回答ということも考えられます。現在、家庭数が220ですので、151件の回答は、およそ全家庭の3分の2にあたる回答率であると考えます。大勢の意見が、反映されていないというものではないと思います。
  - ・始業式に引き取り訓練をおこなっているのはどちらの学校でしょうか。お知らせいただけると助かります（本校のシステムですと、4月8日には引き渡しカードができあがっていません）。また、どの行事との組み合わせが考えられるでしょうか。よいアイデアがありましたらお知らせください。
  - ・5年生の保護者のみ、6月中に学校に来ていただく日が2回となってしまいました。引き渡しカードには、4人の名前を書くスペースがあります。例えば、父母、祖父母など御家族だけでなく、信頼できる近隣のお知り合いの方等を互いに引取者としてお願いしておくことも解決策のひとつとして考えてもよいのではと思います。
  - ・引き渡し時刻については、曖昧でした。申し訳ありません。お知らせの仕方を再度検討いたします。
  - ・自動車での来校は、本校に駐車スペースがなく、周辺道路に渋滞が発生するためおこなえません。
  - ・一人一人を確実に引き渡すため、時間がかかるのはご理解ください。ただし、兄弟姉妹を上学年に集めるか、下学年に集めるか、それぞれの学級で引き取るかなど再検討いたします。
  - ・学童利用児童については、保護者の責任で送り届けていただけるようお願いいたします。
  - ・低学年だけ実施というご意見もありましたが、子どもが知識として理解していることと、実際にやってみることは異なります。すべての学年で実施することに意義があると考えます。我々も全教職員が毎年訓練をおこなうことで、もしものときに備えることができます。
  - ・4月におこなった避難訓練では、荷物を持たずに避難経路を通過して避難をしましたので、もっと短時間にスムーズに避難をしておりました。今回は、引き渡し訓練に重点を置き、帰りの荷物を持ち下靴に履き替えての避難でしたので、玄関付近の密を避けるため、学年間で時間を置いて移動をしたので、時間がかかりかかりました。ただし、各学年の移動の仕方については、指導が必要と認識しておりますので、改めて学級での指導をおこないます。
- ※自然災害は、いつどこで発生するかわかりません。緊急時の避難先や連絡方法、備蓄品等については、家庭で話し合っておくとよいと思います。